

須恵心希B、ロープジャンプ全国大会へ

2月11日(火)、第5回ロープジャンプ小学生No.1決定戦九州地区大会がかすやドーム(粕屋町)で行われました。この競技は、「跳んだ回数×人数」と「入れ替わり回数」の合計点を競います。この大会に、第一小学校5・6年生から、「須恵心希」A・B・Cの3チームが出場しました。

予選は、Aチームが大会歴代最高得点(8,164点)を記録して1位、Bチームが2位(6,400点)で突破、Cチームは惜しくも予選敗退しました。

迎えた決勝。緊張感あふれる空気の中、Aチームは、まさかのミスで十分に力を発揮できぬまま競技終了となり、その場に泣き崩れます。一方、Bチームは着実に跳び続けて優勝を取め、3月30日(日)に東京で行われる全国大会への切符を手に入れました。



全国大会でもがんばるぞ!

どこまで上がる?

1月19日(日)、町制施行60周年記念 第28回ファミリーカイトフェスタ(子ども会育成会連絡協議会主催)が運動公園若杉の森で開催されました。これは個人や団体が5部門に分かれ、たこの上がる高さやデザイン性を競うものです。

今年は、大人から子どもまで189人が参加。たくさんの個性的なデザインのたこが集まりました。

この日は、絶好のたこ揚げ日和。風に乗れ、糸が足りなくなるほど空高く舞い上がりました。

大会結果は次のとおりです。(敬称略)



サイコロ型



人型も!!

部門	成績			
	グランプリ	準グランプリ	優秀賞	アート賞
小学校1~2年生	三ヶ島 賢人	阿部 優奈	小山田 知世	久保田 凜
小学校3~4年生	倉光 桜来	西村 大輝	重 拳斗	中山 空
小学校5~6年生	尾崎 綾音	村山 歩	西原 佑	佐藤 葵
一般	樋口 諒	古澤 絵里	川口 聡子	今泉 遥
大鳳の部	勝村 香	田中 豪	須恵区育成会	大賀 芽依



伸び伸びと描き優良賞

「第57回西日本読書感想画コンクール」(西日本新聞社など主催)が行われました。これに九州・沖縄・山口各県から約37万6000点の応募があり、審査の結果、77作品が最優秀賞、優秀賞および優良賞に輝きました。(福岡都市圏では最優秀賞1作品、優秀賞2作品、優良賞6作品)

その狭き門をくぐり抜け、優良賞を受賞したのは島田光さん(第三小1年)。島田さんは「うみキリン」の本を題材として、うみキリンがたくさん仲間を囲まれて楽しく暮らす様子を、工夫を凝らして描きました。島田さんは、「大きなコンクールで賞をとって、とてもうれしいです。また挑戦したいです。」と話されていました。



とてもうれしいです!次もがんばります!

須恵アザレアFC 石田杯連覇!

2月8日(土)・9日(日)、第8回石田杯が宇美町総合スポーツ公園陸上競技場で開催され、須恵アザレアFCをはじめ、県内外から計16チームが参加し、熱戦を繰り広げました。須恵アザレアFCは強敵を打ち破り、決勝戦へ進出しました。手に汗握る一進一退の攻防の末、延長戦でも決着はつかず、PK戦へ。副キャプテンでゴールキーパーの藤さんが、相手のシュートを2本止める大活躍。この試合を制し、連覇を果たしました。

キャプテンの田原さんは「絶対にみんなで優勝したいという気持ちで試合に挑みました。優勝できて、とてもうれしかったです。残りの大会も優勝目指して頑張ります。」と話されていました。



チーム全員で、優勝を勝ち取りました

自分だけのアレンジメント

2月2日(日)、すこやかコミュニティ主催「フラワーアレンジメント教室」が第一小学校で開催され、小学校1年生から6年生までの女子児童47人が参加しました。

フラワーアレンジメントは、色とりどりのさまざまな花の茎を挿しやすい長さに切り、それを配置や彩り、バランスを考えながら、思い思いにオアシスに挿していきます。

初めて体験する児童もいましたが、先生からアドバイスをもらいながら、立派なアレンジメントを作っていました。また、教室の最後には、参加者全員で一つの大きなアレンジメントをする「投げ入れ」も行われました。



どこに挿せばきれいに見えるかな